



ユツユツ とこどん

大仙市立太田中学校
令和3年11月10日
NO. 85



うららかに たくましく ～耕し 萌えたち みのらせ さきみだる～



みんなががむしやうに頑張った日々はどれも金賞

吹奏楽マーチング報告集会から

全国大会への出場を目指し、東北大会の審査に臨む吹奏楽部のマーチング演奏ビデオ撮影について、83号で紹介しましたが、昨日11月9日(火)に、その報告集会を行いました。演奏についての説明の後、全校でビデオでマーチング演奏を鑑賞し、吹奏楽部の努力を想起しました。その演奏は、吹奏楽部の活動テーマ「心響」そのもので、ビデオ視聴を終えた体育館には大きな拍手が響きました。最後に、部長の潤和さんが「コンクールで悔しい思いをした後、みんなで話し合い、マーチングに向けて活動を始めました。たくさんの方々の応援とサポート、先生の指導のおかげで成長できました。もっともっと成長していきたいです。」と話をしました。結果は『銀賞』で全国大会には届きませんでしたでしたが、吹奏楽部員の表情には“満足感、やりきった感”が表れていました。



を称える『ありがとう応援』を声高らかに行いました。全校が一体となった瞬間で、目が潤んでいる先生方がたくさんいました。私もその一人です。

最後は、マーチングのすばらしい演奏はもちろん、これまで様々な行事などで影の力となって全校を支えてくれた吹奏楽部

ちよつとX かなりO うれしい話

先週のことになりますが、学校に出入りしている学習教材業者の方が教頭先生に話したことです。教頭先生から話を聞いた私はもちろん、職員全員がみんながうれしく温かい気持ちになりました。

10月26日の美郷新人駅伝大会でのことです。業者の方が、駅伝が始まる前の時間帯に美郷中に立ち寄ったそうです。すれ違う各校の選手たち、もちろん本校の選手たちも大会に臨む緊張感の中、準備に余念がない様子だったようで、その業者の方に気を止める選手は皆無に近い状況だったようです。そんな中で、「おはようございます」「こんにちは」と明るく爽やかな挨拶をしてくれる学校が1校あったそうです。それが我が太田中とのこと。業者の方はいたく感激し、うれしい気持ちになり、その日の仕事をがんばられたそうです。

5月にも地域の方から、太中生の挨拶に元気ももらい、さわやかな気持ちになっていることへの感謝のお手紙をいただき、生徒総会で子どもたちに話したことを学校報で紹介しました。

「挨拶の力」は絶大です。する方もされる方も、元気な、うれしい、温かい気持ちになります。いつでも、どこでも、だれにでもさわやかな挨拶ができる太中生であってほしい、挨拶は自慢の一つと胸を張って言える太中生であってほしい、そんな想いを再実感した出来事でした。